

活かす通信 2021年7月 (168号)

<http://www.toushi-club.com>

★★

巻頭言 元時事通信記者 篠田憲明

菅首相とプロンプター

★★

菅義偉首相は17日、政府の新型コロナウイルス感染症対策本部の会議後記者会見し、その決定事項を説明した。この記者会見は緊急事態宣言を発する際には必ず行う儀式のようなものだが、この儀式は既に4回目だと言うのに、回を重ねても首相の頼りなさは改善されていない。本人の自信のなさが最大の要因であるが、答弁すべき文言が写っている「プロンプター」が使われているからではないか。未曾有の難題である「コロナ危機」に陥って1年半。安倍首相（当時）退陣からは10ヵ月を経過している。官僚の作文ではなく自分の言葉で率直に語りかけるべきではないか。マスコミ各社の内閣支持率が30%まで落ち込んでい。自分の言葉で会見して支持率がさらに落ち込めば以て瞑すべきである。

このプロンプターを首相が使用するのは2013年12月ASEAN（東南アジア諸国連合）首脳会議後の安倍首相（当時）記者会見からで、それ以降安倍首相は常にこれに頼っていた。菅首相はそれを踏襲した訳だが、なかなか上手く行かない。確かに便利で間違いの心配はないが、その反面、時の首相が「自分の言葉で話さない」ことが常態化し、記者会見が形がい化している気がする。筆者の取材対象だった故鈴木善幸首相（当時）は、「内政・外交の大事な問題は大体頭に入っている。予算委員会などでは、想定問答の答えは丸暗記したんだ」などと笑いながら言っていたものだ。

プロンプターを使った記者会見の評判の悪さは想像を絶している。17日の夜の記者会見はいつものように下向くことなく気持ちよさそうに喋っていた。スムーズに進行していると思ったが、翌日の民放テレビで大御所歌手の和田アキ子さんは「あのカンニングペーパーを見ながらの記者会見は止めてほしい。記者は前にいるのに右を見た左を見たりで見苦しい」と辛らつ。公式会見での食言や言い間違いを避けようと一生懸命であろうが。筆者の友人も「その程度が日本の首相か」と怒り心頭である。（憲）

★★

勝池レポート アジア資産運用アドバイザー 勝池和夫

「中国、インド、日本、アメリカの得意」

★★

このタイトルにある 4 つの国の特徴を、その国の人には主に何を使うのが得意か、という観点で分けてみたことがあります。私の限られた経験からの分類で、何のデータや確固たる根拠がある訳ではありませんが、このざっくりとした区分けは結構受けました。こんな具合です。

中国は身体を使う国です。ですので、基本的に大規模製造業やインフラに強みを発揮します。オリンピックでメダルも大量に獲ります。

インドは何と言っても頭を使う国で IT 産業が発展しています。反面カースト制度の影響もあり、身体を使う製造業は余り得意ではありません。

これに対し日本は何を使う国かと言うと、やっぱり気を使う国だと感じます。人の気持ちを忖度するサービス産業が世界でも定評があります。

最後にアメリカは、お金を使う国と言って良いでしょう。資産運用など金融業が圧倒的に優位です。ただその弊害も多く、エスカレートするフィンテックは格差を拡大させ、マネーゲームを助長しています。

さて、このように 4 つの国の得意技を大雑把に分けてみると、これからの日本の戦略が見えてきます。広辞苑には忖度を「他人の心中をおしはかること」とあります。日本ではこの言葉が森友問題をきっかけに流行語になりましたが、本来必要以上に気をまわしたり、ましてや良からぬことを仕出かしたりするようなネガティブな意味はありません。現代の世界は、その「忖度」の対義語の「独善」「利己的」「わがまま」に満ちた国でいっぱいです。特に欧米の文化圏には人の気持ちをおしはかるという習慣は余りないようです。一方の新興国にも環境に配慮している十分な余裕はありません。

しかしながら、昨今の世界の流れは、地球のことを人類のことを社会のことを、もっと忖度した行動とりなさいと言っています。でないと地球自体が持たなく恐れがあるからです。ようやく尻に火が付いてきました。これは気を使う我が国にとっては大きなチャンスです。日本は、アメリカ、中国の顔色を過度にうかがうのではなく、もっと大きな地球を忖度する国家運営がこれからの進むべき正道に思えます。その圧倒的に比較優位で、ロボットにも AI にも代替され難い、気を使った製品やサービスを提供する忖度産業をグローバルに展開していけば、日本の将来に新たな希望が湧いてくような気がします。

★★

ムッシュ望月の映画ランキング+相場展望

映画は世につれ、世は映画につれ、世相を反映する相場

★★

今月の映画ランキング：アンソニー・ホプキンスがアカデミー賞主演男優賞

1位は、ファーザー、2位はお終活「熟春！人生、百年時代の過ごし方」、3位は茜色に焼かれる、4位はシカゴ裁判、5位はアオラレ、6位はHOKUSAI、7位は地獄の花園、8位はクルエラで、5月は連休の影響で18本の映画に出合うことが出来た。ファーザーはアカデミー賞男優賞受賞のアンソニー・ホプキンスとアカデミー賞女優賞受賞のオリヴィア・コールマンの演技は見応えがある、アンソニー・ホプキンスと言えば、30年前の作品「羊たち沈黙」、あの当時の名演技を思い出させるものあり。ロンドンで一人暮らしをしている父、記憶が薄れだし、現実と幻想の境界が崩れていく、それに戸惑う娘。娘アンが新しい恋人とパリで暮らすと告げられ、それが事実であれば、アンの現在の夫は何者？見知らぬ男？財産を奪うつもりか？最愛のルーシーが何処に消えたか？父と娘のやり取りは、切っなくもおかしい、いらだたしいのに愛おしい。後10年すると現実になるかもしれないという畏怖も、直ぐに私の中では消えてくれました。

相場展望：中間反落の最終局面、夜明けは近い

米国はワクチン接種率が5割を超えて既に経済は正常化に向かい、いつ金融政策が転換されても不思議ではない。ただ13年5月のバーナンキ・ショックを経験しているだけに、市場との対話が重要視されていた。今回のFOMCの前(6月7日)から下落に転じ6月14日からは5日連続安、5月12日の安値33555ドルを割込む事態になり、6月4日高値34772ドルから6月18日安値33271ドルまで4.4%下落している。この範囲の下落率であれば、金融相場の後の中間反落と考えて良い。日経平均は米国株と異なりワクチン接種率の遅れから2月20日の30714円を天井とした中間反落相場となっている。5月15日の安値27385円は割込まずに今回の中間反落が終われば、素直に業績相場に移行できることになろう。2021年3月期の日経平均を構成する銘柄の1株当たり利益は1613円、2022年3月期は2018円と25%程度の増益である。今夏以降、ワクチン効果で経済活動してくることであれば、企業の収益環境は国内外とも一段と好転することになり、前期の下期と同様に、4半期を追うごとに上方修正される可能性は高い。予想1株利益の上昇により投資家心理が上向きになることで予想PERも現在の14倍程度から16倍程度まで上昇する、すなわち日経平均の30000円

台が定着することになる。東京オリンピックが無事終了となれば内閣支持率も回復することになり、日本市場も安定さを増すことに。(6月20日記)

投信情報：長期運用に力を発揮するセゾン投信

外国株式投信は個人投資家の間でも人気の高い分野である。10年以上の実績があり、長期で良い成績を残している外国投信を紹介しよう。R&I 定量投信ランキングが最高位の「5」で純資産残高は6月3日現在1562億円、基準額は3万257円、過去1年の資金流入額は201億円である。同ファンド(セゾン資産形成の達人ファンド)は2007年3月15日で10年間の累積騰落率は+296.82%となっている。このファンドの特徴は、国内外のファンドから良いと思われるものを選んで組み合わせたファンド・オブ・ファンド(FOF)であり。欧州・新興国は長期投資の王道スタイルを貫く仏コムジェスト、国内はスパークス・アセット・マネージメント、米国はアライアンス・バーンスタインの投信等を使って運用しており、高評価投信の「いいとこどり」運用と言える。ただ個々の投信会社とそれらを束ねる運用会社の双方に手数料を支払うことでコストが高くなりがちである。因みに第2位は、大和住銀DC海外株式アクティブファンドで、国際株のグロース型で累積騰落率は+411.34%、純資産額は582億円であり、運用成績は群を抜いている。

★★

7月のイベント+お知らせ

★★

2021年7月のICAS(活かす)イベント情報

07月02日(金):17:00~ラルゴ投資クラブ、イカス事務所

07月07日(水):15:00~花咲投資クラブ、イカス事務所

07月08日(木):13:30~日比谷会投資クラブ、イカス事務所

07月13日(火):16:00~イカス投資塾(昼間)、イカス事務所

07月16日(金):14:00~楽々投資クラブ、リモート

07月17日(土):15:00~スペリオール投資クラブ、イカス事務所

07月20日(火):18:30~イカス投資塾(夜間)、イカス事務所

07月22日(木):15:00~東京3E投資クラブ、リモート

07月27日(火):20:00~アマルフィ投資クラブ、リモート

ICAS特別イベント:

**07月08日(木):17:00~イカス創立20周年記念、二重橋外国人
特派員協会5F**

07月21日(水):14:00~サロン・ド・知久、実践紙芝居、

講師:原真善美(一人芝居、東京夜間飛行)

☆You Tube「ジャズ歌手の株式投資大作戦」MISSIO1~12 配信中!!

★★

☆投資クラブの会員の年間運営費36,000円です。िकास投資塾の参加費は1回3000円で、昼間講座(毎月第2火曜日午後4時から2時間)と夜間講座(毎月第3火曜日午後6時30分から2時間)があります。

☆当メルマガの配信登録、アドレス変更、配信解除連絡はホームページからお願い致します。
www.toushi-club.com/fmerumaga.htm

☆具体的な銘柄をご希望の場合は週刊有料メルマガをお申込みください。

週刊有料メルマガ:年間費用24,000円、毎月日曜日配信です。

cgi.toushi-club.com/mmoushikomi.htm

★★

िकास通信発行人:特定非営利活動法人िकास www.toushi-club.com

*当メールマガジンについてのご意見は以下のメールにお願いします

メール:staff@toushi-club.com

☎:03-3432-5859 FAX:03-3432-5869

発行責任者:木下宇一郎

★★